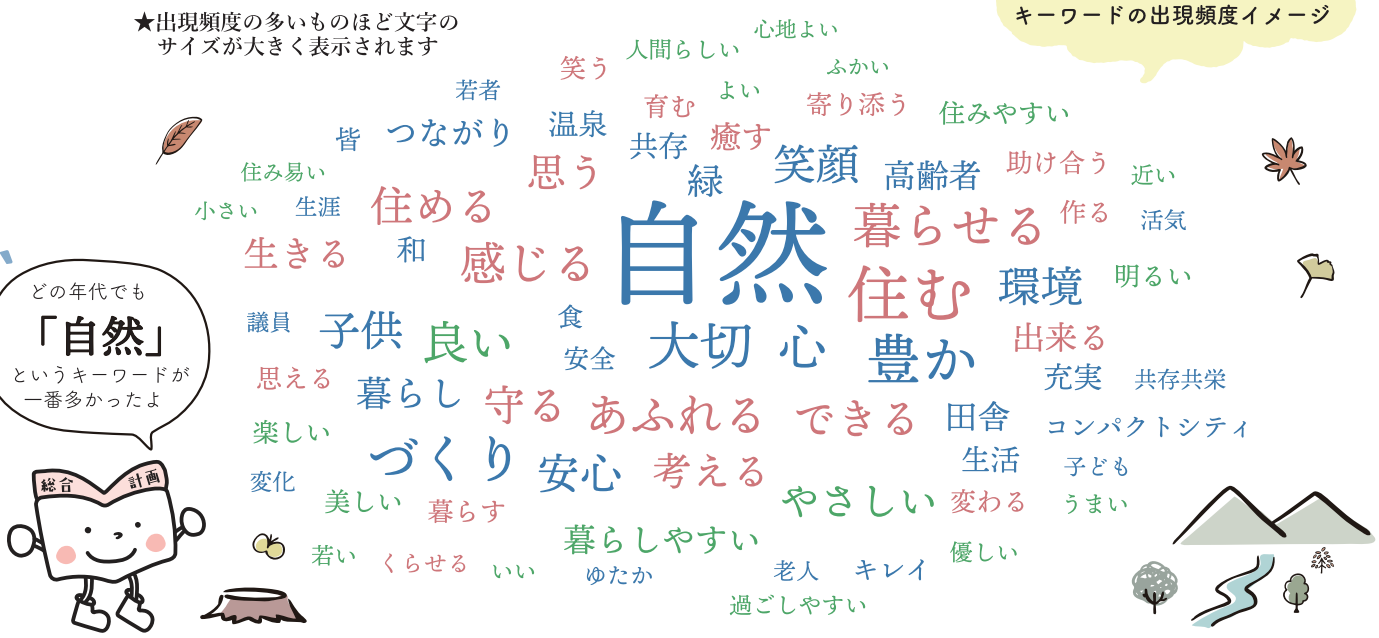
Q 町のキャッチフレーズについて

★出現頻度の多いものほど文字のサイズが大きく表示されます

皆さんからいただいたキャッチフレーズ中のキーワードの出現頻度イメージ



自由意見

自分の子どもたちには、九重町に帰って来てほしいと思いますが、働くという事を考えると厳しいのかなと感じる
農業研修生とかワーケーションなどの県外からの移住者確保の取り組みを充実させてほしい
町民も役場の職員もいろいろな場面において、関係が希薄・内容が希薄・意識が希薄になっている気がする
住民にとって支えとなる沢山の補助金制度があるので、冊子だけではなく、ケーブルテレビやＳＮＳなど、様々な方法でＰＲした方が良いのでは
交通が不便過ぎる自分がこれから歳を取っていくのにとても不安
未曾有の水害になった時、人はどう動けばいいのか訓練が必要ではないか
元気な高齢者が多く、ボランティアやゲストティーチャーとして、こども園とどんどん交流してもよいのではないか
観光においては、地産地消を進め、他の観光地にはない特色のある観光地にしてほしい
遊休農地や山林が多くなるなかで、自然を大切にした農業がしたい
家族向けのアパートをもう少し建てると、若者が住み人口が増えるのではないか
医療の充実が進まないと高齢になって住み続ける事に難しさを感じる
観光ＰＲでインターネットなどをもっと活用すればいい
人口が減少していく将来、高齢化が進み大変な時代を向かえ、各自ができる事を進んで活動に参加していけるようにしたい
若者の新しい考えを受け入れられる町民にならなければ活性化は難しいと思う
私の住んでいる所には、町水道が引かれていないので、生活にかかせない水の確保をお願いしたい
親水公園によくゴミが捨てられて、そのままの状態があるので、ゴミ箱を置くか持ち帰るようにして欲しい
高等教育機関や企業の誘致を推進する事が今後の課題だと思う
みんなが安心して暮らせる明るくて住み良い町づくりをお願いしたい
町内観光地や旅館などで、障がい者の割引きや案内板など（例えば、車イス・観光の割引）があると良いと思います
インターネットのプロバイダの選択肢が少ないのがとても不便に感じる
このようなアンケートが、どのような形で進められ（進めようと）ているのか、回答の回収結果の提示を求めます